

山口大学では、大学全体レベル（機関）、学位プログラムレベル（教育課程）、授業科目レベルの３つの段階において、教育成果・学修成果を評価します。多面的・総合的に点検・評価を行うことで、必要な教育改革・改善、学習支援等に活用しています。

大学全体レベル（学部）

ディプロマポリシー		調査方法	調査方法の詳細	備考
〔１〕幅広い教養と汎用的技能	人文科学、社会科学、自然科学に関する幅広い教養および多方面で必要となる汎用的技能を身に付け、様々な視点から物事をとらえて柔軟に思考できる。	学修実態に関するアンケート（在学生調査）	アンケートの該当する項目の集計結果を確認する	
		学修成果に関するアンケート（卒業・修了時調査）	アンケートの該当する項目の集計結果を確認する	
〔２〕専門的な知識・技能	専門的な知識・技能と専門分野における十分な見識をもって論理的に物事を考え、問題解決につなげることができる。	学修実態に関するアンケート（在学生調査）	アンケートの該当する項目の集計結果を確認する	
		学修成果に関するアンケート（卒業・修了時調査）	アンケートの該当する項目の集計結果を確認する	
〔３〕自律・協働する力と物事をかたちにする力	自律心と倫理観をもって他者と協働し、知識や技能を総合的に活用しながら、物事をかたちにすることができる。	学修実態に関するアンケート（在学生調査）	アンケートの該当する項目の集計結果を確認する	
		学修成果に関するアンケート（卒業・修了時調査）	アンケートの該当する項目の集計結果を確認する	

大学全体レベル（研究科）

ディプロマポリシー		調査方法	調査方法の詳細	備考
〔１〕高度な専門性と学識	（修士課程および博士前期課程） 研究者、またはその他の専門的な業務の従事者に必要となる高度な専門性と精深な学識をもって、物事を論理的・批判的に考え、問題解決ができる。 （一貫制博士課程および博士後期課程） 自立した研究者、またはその他の専門的な業務の従事者に必要となる研究能力、および高度な専門性と豊かな学識をもって、物事を論理的・批判的に考え、問題解決ができる。	学修実態に関するアンケート（在学生調査）	アンケートの該当する項目の集計結果を確認する	
		学修成果に関するアンケート（卒業・修了時調査）	アンケートの該当する項目の集計結果を確認する	
〔２〕豊かな教養	豊かな教養を身に付け、様々な視点から物事をとらえて柔軟に思考できる。	学修実態に関するアンケート（在学生調査）	アンケートの該当する項目の集計結果を確認する	
		学修成果に関するアンケート（卒業・修了時調査）	アンケートの該当する項目の集計結果を確認する	
〔３〕自律・協働する力と物事をかたちにする力	自律心と倫理観をもって他者と協働し、知識や技能を総合的に活用しながら、物事をかたちにすることができる。	学修実態に関するアンケート（在学生調査）	アンケートの該当する項目の集計結果を確認する	
		学修成果に関するアンケート（卒業・修了時調査）	アンケートの該当する項目の集計結果を確認する	